

— 宮津与謝病児保育所「りりふる」のご案内 —

# “もしも”のときも大丈夫。

宮津市・伊根町・与謝野町で運営する宮津与謝病児保育所「りりふる」は、保護者が就労などにより病気などの児童を家庭で看護することが困難な場合に、一時的に保育・看護する保育施設です。



**対象者** 生後6ヵ月～小学6年生  
医療機関（与謝医師会）の受診を済ませ、診察医連絡票（医師作成）をお持ちください。診察医が利用可能と判断した場合に「りりふる」が利用できます。

**>>>> 事前登録が必要です**  
りりふるの利用を希望する方は、事前登録が必要です。役場各庁舎で事前登録申請書を受け取り、必要事項をご記入の上、子育て応援課（加悦庁舎）に提出してください。後日、利用登録証を送付します。

**利用時間** 午前7時30分～午後6時  
ただし、土曜・日曜日および祝日、12月29日から翌年1月3日までは休業日です

**利用方法** 電話予約が必要です  
【利用希望日の前日】  
午後6時まで（前日が休業日の場合は休業日の前日）  
【当日利用の場合】  
午前11時まで  
症状などをお伺いし、空き状況やお預かりができるかどうか確認します。また、利用時に病児保育事業利用申込書などにご記入をお願いします（押印不要）。

**>>>> 利用中は**  
● 看護師が巡回してお子さまの病状を確認し、具合が急変した場合は連絡します。  
● 緊急を要する場合は、京都府立医科大学附属北部医療センターの救急外来にて対応します。

**利用料金** 1回ひとりあたり2,500円  
※ ただし、5時間以内の利用はひとりあたり1,500円

**持ち物**  
● 診察医連絡票（医師作成）  
● 利用登録証  
お子さんの症状や体調にあったお弁当、おやつ、飲み物、着替え、タオル、服用中の薬、オムツなどが必要です。症状や年齢によって必要なものが変わりますので、予約時にお尋ねください。

## MAP



【所在地】与謝野町字男山474番地2  
（北部医療センターの向かい側）  
【問い合わせ先】 ☎ 46-0025

**問** 子育て応援課 ☎ 43-9024  
午前8時30分～午後5時15分  
※ 土曜・日曜および祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く  
町ホームページ (りりふる)

## 時の贈り物 [第145回 巨石と信仰・伝説6 「金屋の鏡山」]

国道176号から見える「鏡山」



頂上の巨石



**金** 屋区の東側の桜内地区に鏡山という小山があります。小山は東西約31m×南北約18m×高さ約4mで、頂上に巨石がピコンと立っている姿が見えます。さて、金屋区内にある国守神社について、明治16（1883）年に調査した記録「与謝郡神社明細帳」によると、この神社は、元々、敏達天皇7（578）年に鏡山の地にあり、延喜3（903）年に姉ヶ枝に遷座し、明治2

（1869）年に現在の地へ移転したと記されています。鏡山は「国守神社の故地」と伝えられているのです。また、地名「カガミヤマ」は「鏡」に由来すると思われるますが、鏡は神社で御神体として祀られるものでもあり、信仰と深い関係性があります。このように、鏡山は、鏡という神性を帯びた地名を有した巨石を信仰する「磐座」であったと推察されます。（与謝野町教育委員会）

## コラム「与謝野の風」 ー 第1話

### 大江山の風を感じて

大江山一斉登山に参加して

与謝野町長 佐賀 利裕



**先** 日、「第41回大江山一斉登山」に参加しました。与謝野町、宮津市、福知山市からそれぞれ4つのルートから、4歳から84歳までの約200人の方たちが山頂の千丈ヶ嶽をめざしました。

久しぶりの山登りに足腰は悲鳴をあげていましたが、山の先を覗きながらの緑中散歩はそう快で、山頂で食べたおにぎりは格別でした。京都府第2の高峰からは加悦谷平野はもちろんのこと、遠く間人の海や伊根湾、冠島まで眺望できました。与謝野町には、ぜひとも体験してほしいおすすめスポットがたくさんあります。より多くの方に与謝野を知ってもらいたいと思います。来年は、足腰を鍛えて参加しようと思います。

千丈ヶ嶽から加悦谷平野を見下ろす

